

【復興関連道路】 一般県道長部漁港線 長部地区が暫定開通！

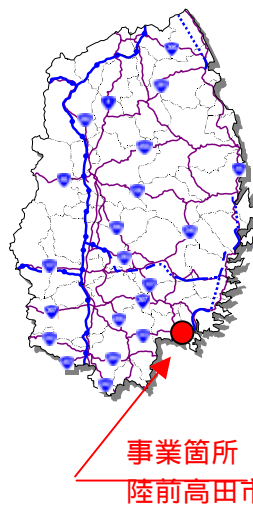
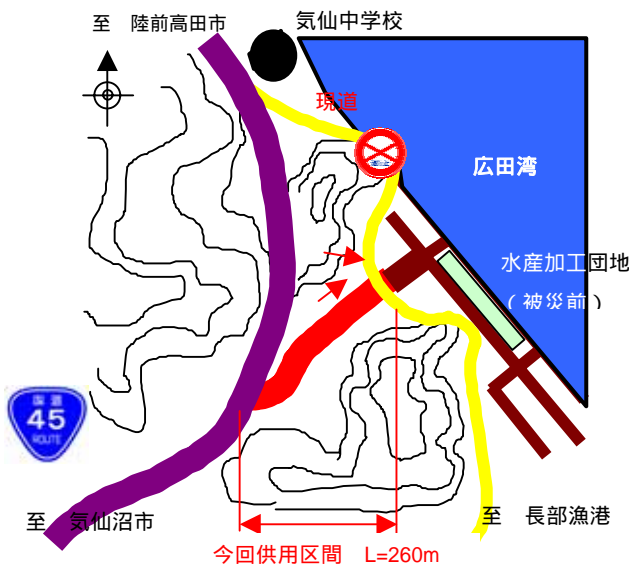
・沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター
・道路建設課

一般県道長部漁港線は、陸前高田市気仙町の長部漁港から一般国道45号を結ぶ路線であり、近隣の水産加工団地の建設等に伴い、大型車等の通行が増加しているなど、物流の面からも重要な路線となっています。

しかし、現道は幅員狭小等で大型車のすれ違いが困難であるほか、高潮等による通行止めも発生していたことから、平成21年度からバイパス区間の整備を進めてきました。

その後、東日本大震災津波により現道やバイパス区間を含む一帯が被災したため、当路線を復興関連道路に位置付け、早期開通を目標に取り組みできました。現道は未だ通行止めとなっていますが、水産加工団地等の復旧にあわせて、早期に水産業の復興を支援する交通の確保を図る必要があることなどから、平成24年8月24日(金)にバイパス区間を暫定開通しました。

今回の開通により、すれ違い困難の解消等による円滑な通行、避難路の確保が図られます。



長部地区(陸前高田市)
事業概要

路線名

一般県道長部漁港線

事業延長

L = 260m

全体事業費

C = 233百万円

事業期間

平成21年度～平成24年度

